

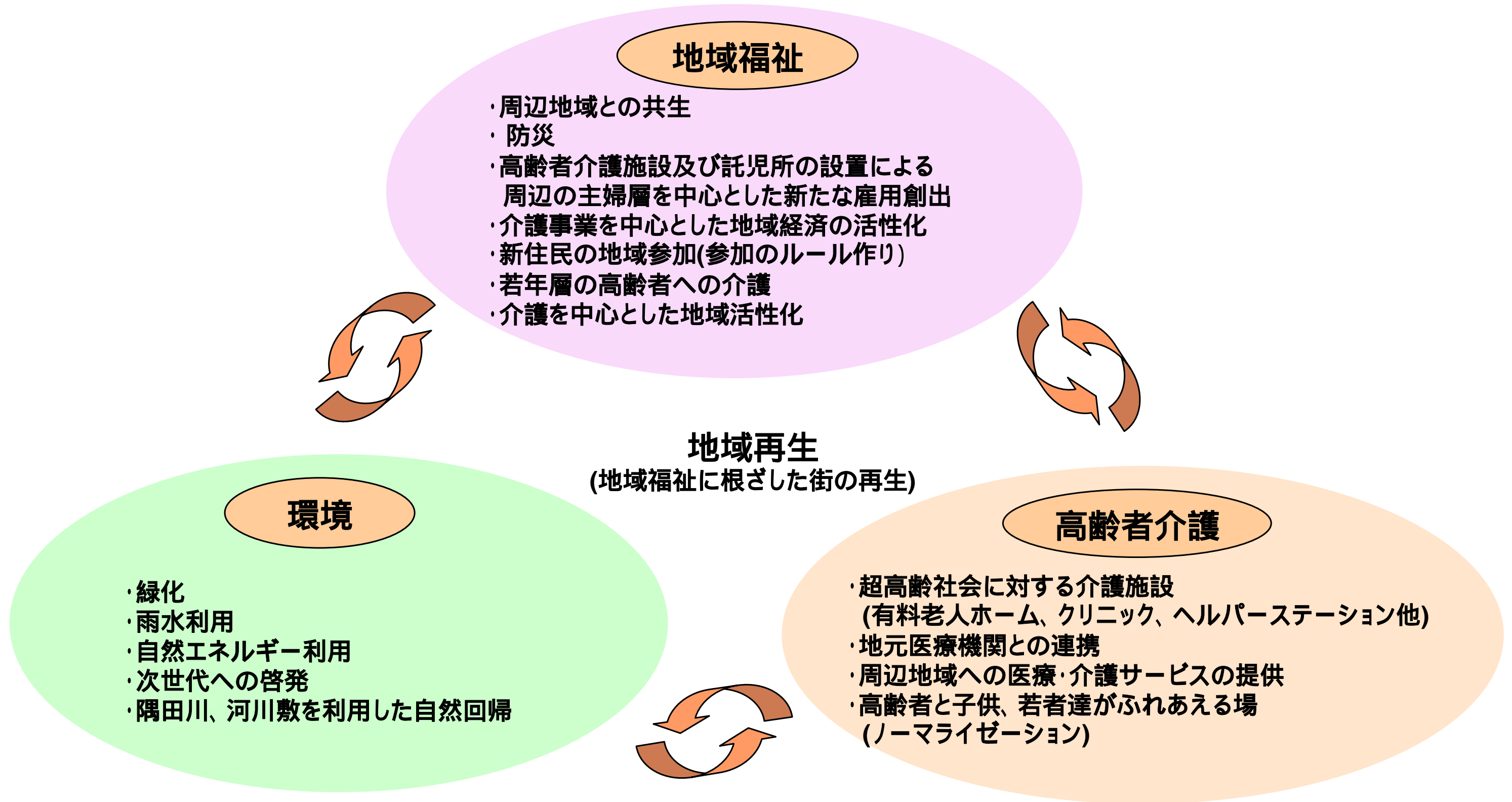
Sustainable Community Tsukishima(月島)
(これからの地域再生と地域福祉のプロトタイプ)



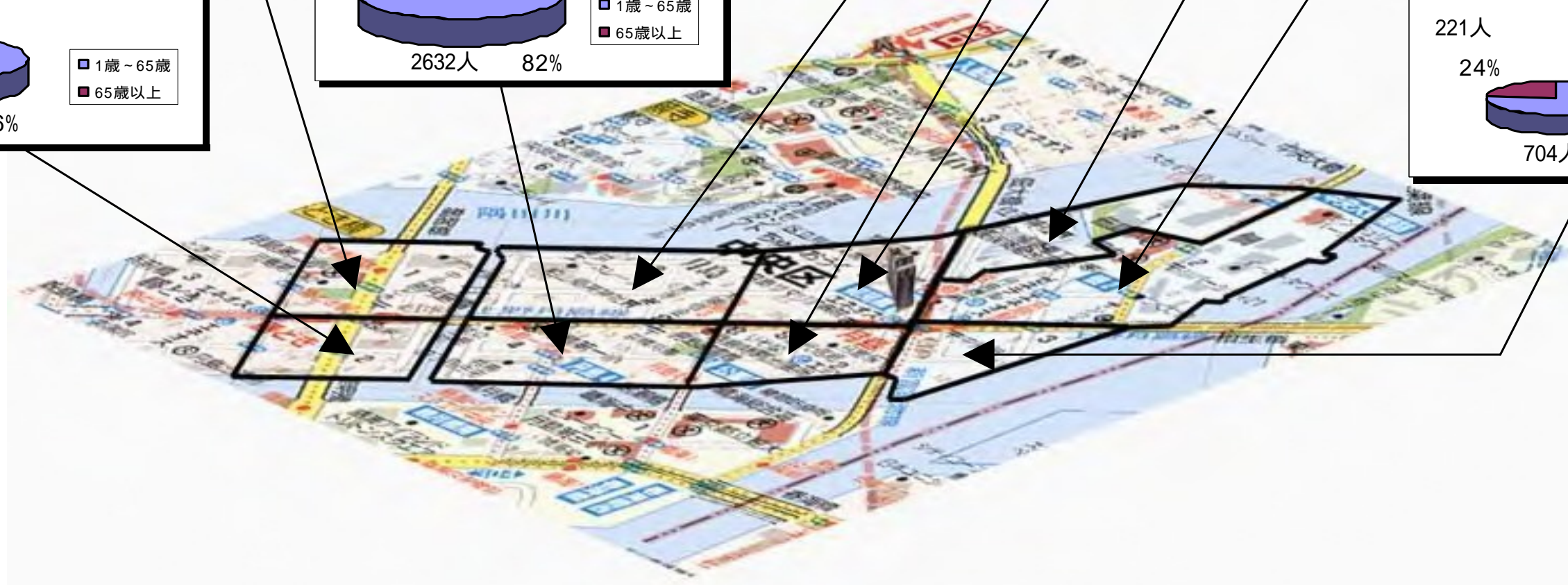
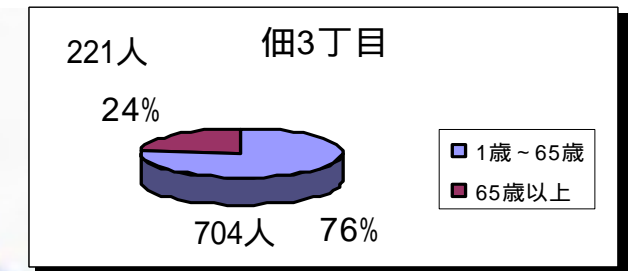
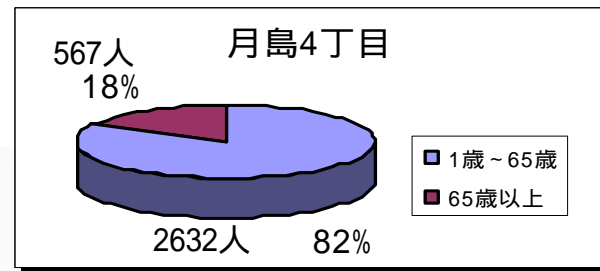
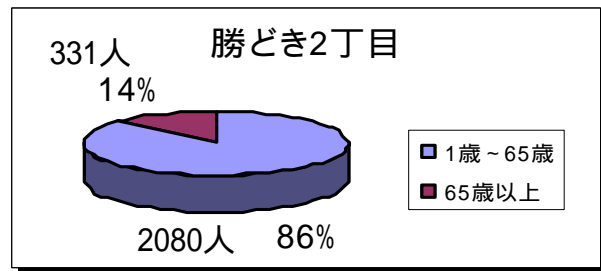
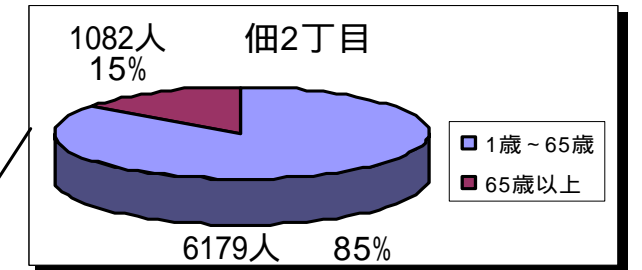
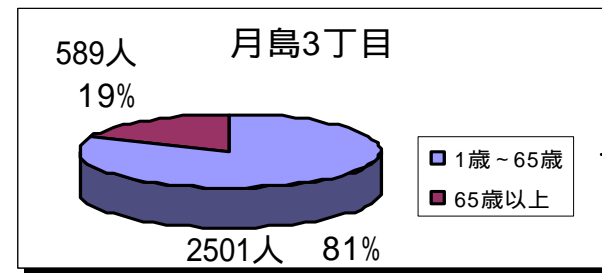
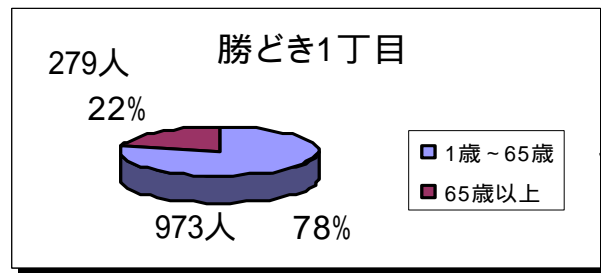
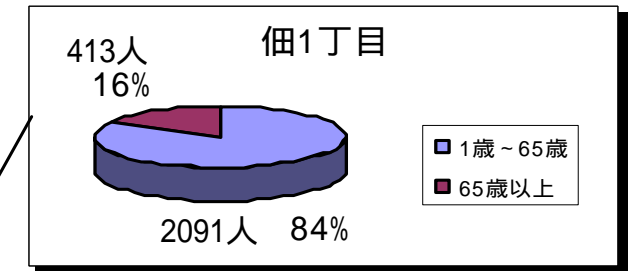
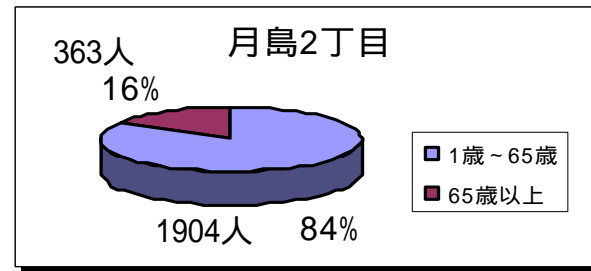
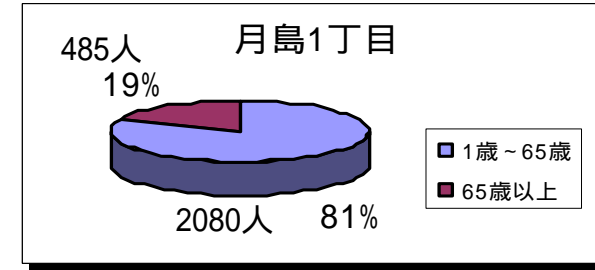
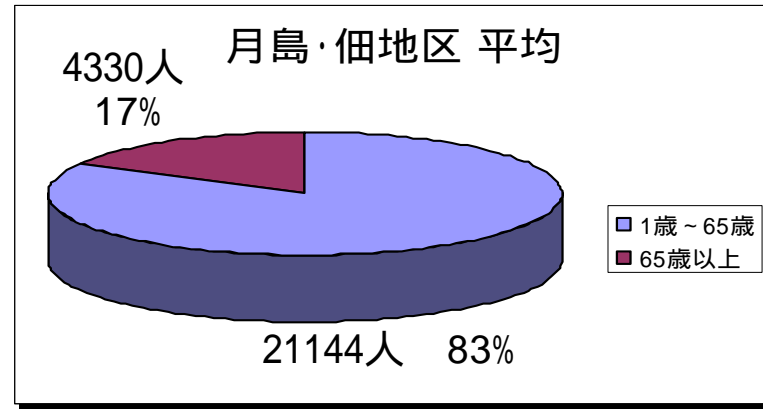
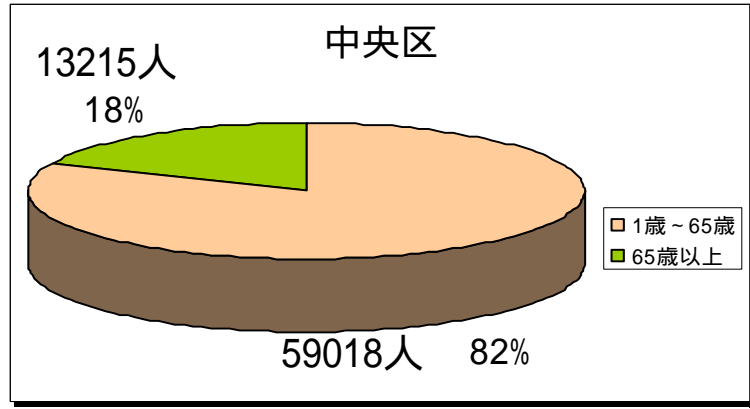
月島

MARCH 2004

Sustainable Community Tsukishima(月島) (これからの地域再生と地域福祉のプロトタイプ)



月島・佃地区 人口構成比率(高齢者比率)



Cross of UC (都市化軸とコミュニティー軸の交差)



Sustainable Community Tsukishima(月島)

(これからの地域再生と地域福祉のプロトタイプ)

Amenity(周辺環境)

- ・計画地は、地下鉄月島駅直近にあり、建物は敷地面積約1,260坪、建築延べ床面積約12,000坪、地上32階建、計画戸数356戸の分譲マンションである。
- ・建物には地域交流スペースや、診療所スペースがある。
- ・周辺には、月島・佃地区など、古くから栄え、現在も職住近接で地域に根付いた優れた生活を継続している地域が隣接している。また、リバーシティ21のように高層マンションが林立し、新しい住民達が人口高密度地域を形成している。
- ・前者の古くからの地域は、建築の老朽化が進み、防災面に弱点があり、建て替えの必要があることは否めない。問題としては、接道の問題その他があると思われる。
- ・後者の新住民の地域は、今後住民の高齢化が進むと思われる。意外なことにすでにこの地区は、月島地区に比較してすでに高齢化が進んでいるし、医療施設もほとんどない。

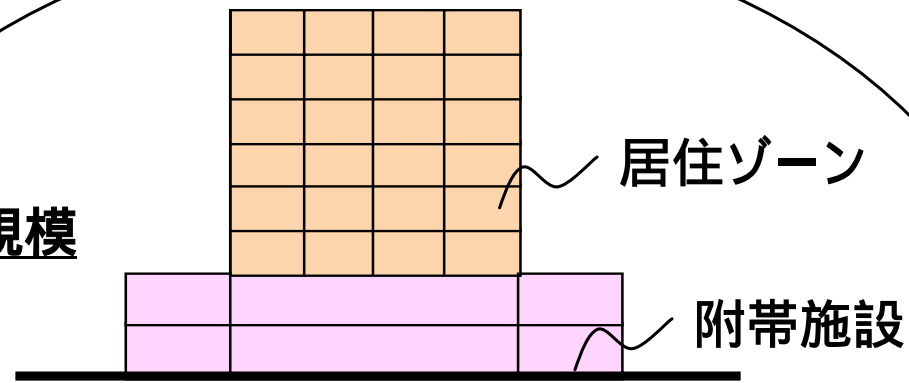
Project(計画)

- ・本計画は、当該マンションの一部を介護施設に利用することで、周辺の高齢者に対する介護サービスの拠点とし、また、月島地区に点在する医療機関との連携を促し、さらに託児所などの併設により、周辺主婦層の新しい雇用を促進する。この介護拠点は、築地にある聖路加国際病院が今後行う介護事業とのサテライトとしての連携を深める。医療と介護を中心にしたこれらの連携は真の意味での地域の活性化を促し、いわゆる地域福祉の実践に寄与することになる。
- ・また、当該マンションで今後新しい生活を行う新住民は自宅と駅、駅から遠方という表層的な生活だけでなく、地域コミュニティへの積極的な参加をする必要があり、このことは地域コミュニティからの恩恵を受けることにもなる。
- ・これらの取り組みは、今後の都市再生を進める上で、中小規模再開発を促進する、ひとつの手法となるだろう。すなわち介護を中心とした既存地域とのより良い共生を基本として、地域のさらなる活性化を促し、地域福祉の言葉にふさわしい環境を創造しつつ、都市をよりよく少しずつ進化させることを目指す。

現況

施設型

大規模

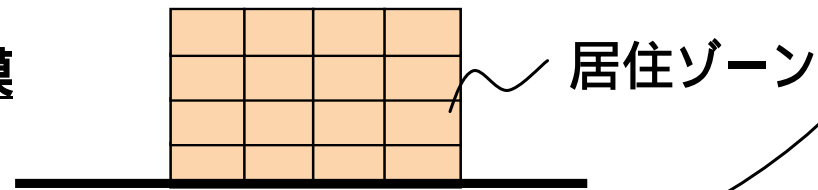


居住ゾーン

附帯施設

or

中規模

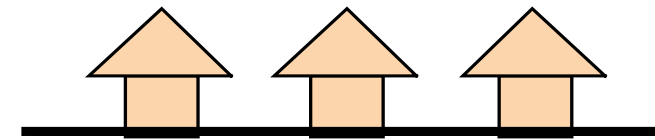


居住ゾーン

地域との関連性が少ない。
公的な施設にはイニシャルコストがかかる。

在宅型

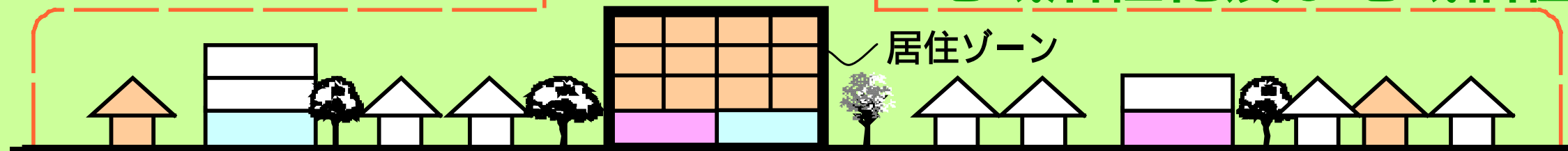
小規模・多機能型



イニシャルコストが削減できる。
ケアコストがかかり、社会的負担につながる可能性がある。

小・中規模施設
(リビングホーム)
(特定施設)

地域活性化及び地域福祉



居住ゾーン

附帯施設

地域関連施設

新たな地域連携